



国際ロータリー会長 李 東建
第2730地区ガバナー 安 満 良明

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ **夢をかたちに**

事務局・例会場	鹿児島東急イン	会 長	右田 省二
〒890-0053	鹿児島市中央町5-1-9F	会長エレクト	松田 泉
	TEL 090-5295-2736	幹 事	国師 博久
	FAX 099-251-5290	編 集	会報・広報委員会
例会日	毎週木曜日		12:30～13:30

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/swrc/>

Vol. 13-14

第541回例会 平成20年10月9日(木) プログラム「外部卓話 瀬戸俊一様」

前回第540回例会[10月2日(木)]の報告 於：愛の聖母園

【会長アドレス】会長 右田省二

昨日朝のニュースで、アメリカの金融対策法案を議会が否決したことを知りびっくりしました。アメリカ発の世界恐慌が始まるとの思いが走りましたが、アメリカの大統領制という政治システムの違いからかと、思い直しました。下院議員は今年選挙だそうです。選挙民の感情を重視しなくてはならないので、いま選挙民の間でウォール街の金持ちを助けるために税金を使うのは反対との声大きいそうですので、賛成しにくいという事情があったと言うことですが、それにしても、一歩間違えば世界恐慌という事態を招くということは考慮しなかったのかなというのが率直な意見です。我々庶民は株式が上がろうが、下がろうが、あまり直接的には影響がないと思いがちですが、どうしてどうしてアメリカの銀行及び証券会社の破綻は増幅されて世界へ波及していきます。日本への波及も避けられないこととなります。しかしながら、ウォール街の金持ち優遇との批判は一理あると思います。

今生き残る証券会社のトップは合併等で会社の資産が増えるとその褒賞として報酬が何億円ももらえるシステムになっているそうです。破たん懸念先を救済すれば、そこを吸収する証券会社・銀行のトップが潤う構図のようです。これには納得がいきません。公的資金つまり税金で一部の人が潤うのはよくない、こんなことにならないように、金融対策法案に盛り込んでおかなければならなかったようです。たしか、監視の第三者委員会は議会の要請でつけられたようです。振り返ってわが日本の社会ですが、アメリカの金融法案が否決されたのは下院議長が女性だからとどこかの党の総務会長が発言したとか、閣僚の日教組発言とか政治家の軽さが目立ちます。日本経済の先行きを託すに足るような政治家が出てくることを希望するばかりです。

日本の社会はいま、あらゆる分野において、急激な変化の中にあります。我々は、このような経営環境の下で生き残っていくためには、経営者としての自覚を常に高めつつ社員をまとめ、時代の変化に一丸となって対応していかなければなりません。経営者としての自覚がなくなると、仕事における気づきが低下するだけでなく、社員の報告、連絡、相談に対しても答えられなくなるのです。経営者は会社以外にも、家庭の場、趣味の場、ロータリーの場と様々な場を持つものです。だからこそ、その場に安易に流されることなく、「けじめ」をしっかりとつけて、人生の柱たる会社に心を置くことが大切です。

【会務報告】幹事 国師博久

- ① 赤い羽根共同募金の街頭募金を10/4(土)14:00 中央駅前にて 右田会長、幹事が参加予定です。参加出来る方はお願いします。
- ② リバティライオンズクラブ15周年式典、アインシュタイン展参加のお礼状が届いています。

【ゲスト】愛の聖母園 施設長 エルハルド・ワルトラウド様

【ビジター (記帳受付 10/2分)】

- 福岡北RC・・・大浦純平君
- 鹿児島RC・・・山ノ内文治君外4名
- 鹿児島西RC・・・中村英幸君外4名
- 鹿児島城西RC・・・畠田実君外4名

《次回(第542回)例会のお知らせ》

日 時：H20年10月16日(木)

12:30～13:30

場 所：東急イン2F

プログラム：外部卓話

薬丸野太刀自顕流保存会

総師範 会長 東隆一様

「我がふるさと 薩摩隼人」



鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2008～2009年度 クラブテーマ「夢を語り、果たそう未来への責務」

【プログラム】職場訪問例会 愛の聖母園 施設長 エルハルド・ワルトラウド様 卓話
 前田職業奉仕委員長： 本日はクラブで社会奉仕活動の一環として支援をしております「愛の聖母園」の会場をお借りしての職場訪問例会です。例年の職場訪問と大きく違うところは、ひたすら、人々を救済することをもって職業の第一義とする愛情の世界の職場です。この愛情の世界の理論をもって、ビジネスの世界をコントロールしていこうというのが「職業奉仕」の根本原理だと言われます。以上の意味からも、この職場訪問例会が職業奉仕の基本理念を肌で感じていただける良い機会だと思います。

卓話：現在園には、保護者のいない児童、または様々な家庭環境等の事情で適切な保護に欠ける満2歳から18歳までの児童60名を受け入れています。日常生活のすべての体験を通して将来社会の一員となり得るよう育成支援することを目的としています。子供達の心のケアのため、心理担当者も配置しています。



様々な虐待（身体的、性的、心理的、ネグレクト）のため両親から離れて生活をせざるを得なくなった児童の割合が年々増加している。（左から管理棟、小グループホーム、心理療法室）



【ニコニコBOX】

- ◆国師博久君
園長先生、今日は例会をさせていただき有難うございます。
 - ◆日高恒彦君
久しぶりに皆さんと会えてうれしいです。
 - ◆前田正幸君・森山隆治君・大徳修君
園長先生、本日はお世話になります。
 - ◆平田宗興君
皆様、ようこそ谷山へ。
- 《ニコニコBOX 累計額 ￥133,000-》

「友」インターネット速報より 2008年9月30日 No.352 インドの洪水で数百万人が被災
 9月中旬、ラジェンドラ・サブール元会長は、8月の大洪水による被害状況を調査するため、インド、ビハールのサハルサ地区を訪れました。8月、激しいモンスーンによる豪雨のため、ネパール南部でダムが破壊され、インド最貧の州、ビハールに流れるコシ川の土手から水があふれ出し、50年ぶりの記録的な大洪水が発生しました。何百万人もの人々が家を失い、インド北東の何百もの村が水の中に沈みました。被災地域への2日間の訪問中、サブール元会長は、インド第3080地区のランジット・ブハティアパストガバナーとともに、第3250地区のラル・バハドゥール・シンガバナーと会い、被災地域とロータリーの対応状況を視察しました。全国の地区から救援物資を乗せたトラックが駆けつけています。第3131地区と第3140地区はすでに、薬、食糧、衣服、毛布をたくさん積んだトラックを送っています。また、医療を提供するために第3100地区から医師2人が派遣されました。洪水の大被害を受けたビハールに戻るのには現在も危険な状態のため、家を失った120万人のおよそ半数は、政府や救援団体のキャンプにとどまっています。

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第540回10月2日(木)	51 (50)	36	72.00
第538回9月18日(木)訂正	51 (50)	39	78.00

会報・広報委員会より
 皆様からの「マイブーム」の原稿
 お待ちしています！

市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
10月10日(金)	鹿児島RC	会員卓話 平井敏雄会員「事業承継」	山形屋
10月13日(月)	中央RC	祝日のため休会	山形屋
10月14日(火)	東南RC	外部卓話 李淑双さん	ザロイヤルホテル
10月14日(火)	城西RC	★職場訪問 山川義塾	東急イン
10月15日(水)	南RC	ゲスト卓話 (株)喜田寛総合研究所 喜田寛氏	ザロイヤルホテル
10月15日(水)	西RC	★職場訪問 12:30~株式会社 しんぶく	山形屋
10月15日(水)	西南RC	会員卓話 米山奨学生	ゆうづき
10月16日(木)	東RC	職場訪問例会 中央警察署	山形屋
10月16日(木)	北RC	職場訪問 17(金) ガレリアホンボウに変更	東急ホテル